



苦勞を感じることなく
楽しく学べます!

ボランティア活動など、
社会のお役に立ってます

新しい交流の輪が
広がりますよ

手話でつながろう! 耳の不自由な人にやさしいまちへ

手話で「I Love You」を表現する
平成28年度手話奉仕員養成講座(入門過程)修了生の皆さん

問い合わせ ふれあい福祉課 ☎24・8052

小松とまと スマイルレシピコンテスト

第1回グランプリ
が決定しました!



問い合わせ 環境王国こまつ推進本部 ☎24・8078

そのまま食べてももちろんおいしいけれど、ひと手間加えて更においしく。和食からスイーツまで、小松とまとを使ったアイデアレシピ138点の中からグランプリ、準グランプリを紹介します。

グランプリ にとっておきレシピ部門

「トマトとカモリのウメー酒煮」
前澤万里子さん(大川町)

▶小松とまとカモリ、郷土の食
材を組み合わせたヘルシーな一皿



グランプリ お手軽レシピ部門

「トマトのレモンティー漬け」
宮越裕子さん(能美市)

▶身近な材料で手軽に作れるアレ
ンジ可能なさっぱりデザート



【準グランプリ】
「フレッシュなトマト
だけで作った、極上の
リゾット」
前田弘さん(兵庫県神
戸市)



「まんまるトマト」
とまと一家(津幡町)



【準グランプリ】
「田!(でん!)ぬくト
マ!」
谷口さやかさん(沖町)



「とまとたっぷり!ま
るげりーた丼」
笠尾誉大さん(新潟県
佐渡市)



【審査員のコメント】
色々なジャンルのレシピを、アイデアや小松とまとが生かされているか、そして最終審査では味や見た目も含め審査しました。小松とまとは、調理することで新たな魅力を生み出す食材だということを再発見しました。今後は、食べ方の提案による小松とまとの発信を考えていきたいと思います。



▲最終審査の様子

レシピはこちらから!

グランプリ、準グランプリのレシピは、レシピブックとして市内のスーパーマーケットや飲食店などで配布するほか、特別賞6点を含めたレシピを市ホームページなどで公開予定です。



知っている? 障害者差別解消法

平成28年4月、障がいのある人への差別をなくすために障害者差別解消法が施行されました。この法律は障がいの有無に関わらず、誰もが分け隔てなくお互いを尊重しながら安心して暮らせる共生社会を目指しています。
私たちの社会には、様々な障がいのある人がいます。障がいのある人が安心して暮らすためには、障がいのない人も障がいについて理解し、必要な配慮をしていくことが求められます。

手話は大切な言語です

最近ではテレビやインターネットの動画でも、手話通訳や字幕によるニュースを目にする機会が増えました。手話は、筆談や要約筆記などのように耳の不自由な人にとって大切なコミュニケーションの手段です。障害者基本法の中でも、手話は「言語」として位置付けられています。
市では、市民の皆さんの手話に対する理解を深め、手話に触れる機会を増やしていきます。

◎簡単な手話(動画)を、市ホームページで公開しています。



YouTubeやスマートフォンAR(拡張現実)アプリで動画を楽しめます。

手話でおしゃべり会

初めての人でも大丈夫。気軽にご参加ください。
とき 1月26日(木)14時~15時30分
ところ 公会堂1階第1会議室
内容 簡単な手話の紹介、手話を使ったコミュニケーション
定員 20人(当日先着順)
参加費 無料
問い合わせ ふれあい福祉課 ☎24・8052



まずは手話に親しもう!
手話を知らない人でも、楽しみながら学べる企画を用意しました。この機会にご参加ください。